

# 令和4年度優良業務

(測量・地質・補償関係コンサルタント部門)

業務名: 末用川外河川定期縦横断測量業務委託

受託者: アイコンヤマト株式会社

現場代理人: 谷尾 善治 管理技術者: 神谷 史仁 照査技術者: 熊中 博之

現地踏査時に河川全域でUAVによるレーザー計測を実施。  
河川及び周辺状況の把握に努め、発注者との情報共有を効率的に行った。



本業務の結果をもとに、点群データの活用や実施時期を提案した。



平成28年取得

背後地を事前に確認することで、  
植生による暗渠管などの見落としを  
防ぐことができた。

令和4年取得



平成28年と令和4年を視覚的に比較し河道状況の変化を確認 (末用川)

- 委託場所: 鳥取市気高町上光外
- 工期: 令和4年6月7日～令和4年12月13日
- 委託概要: 本業務は、末用川外5河川において河床の経年変化及び現況流加能力を把握するため、河川の定期縦横断測量を実施したものである。
- 委託金額: 7,333,700円



現場代理人  
谷尾善治(33歳)

新技術を活用して効率的に業務を進めることができました。特に3次元データを活用した現地状況の共有と説明に必要な根拠資料など、発注者へ視覚的に伝えることができました。

3次元データは、平時の維持管理、緊急時の災害復旧にも役立てることができます。新技術のメリット、デメリットをしっかりと理解し、今後も土木インフラの整備に役立つ提案をしていきます。

# 令和4年度優良業務

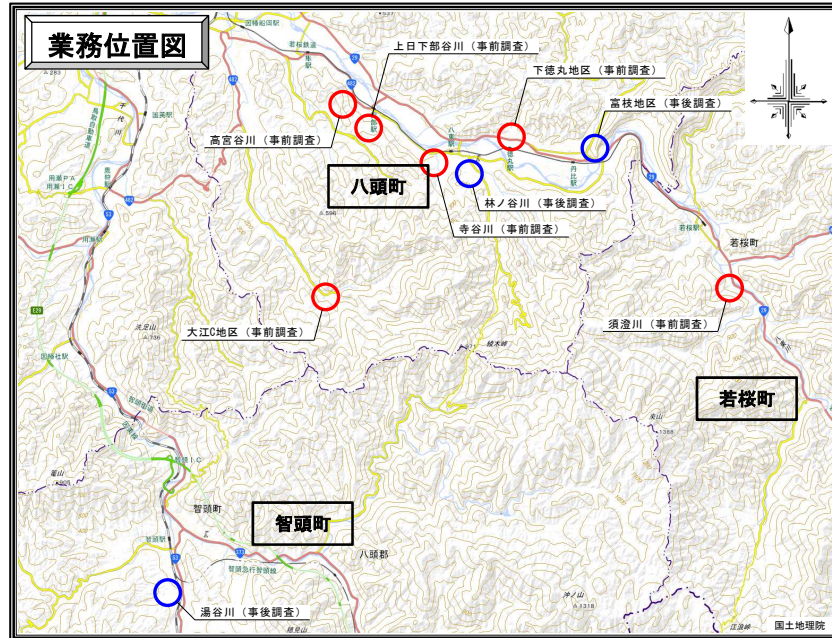
(測量・地質・補償関係コンサルタント部門)

業務名: 上日下部谷川外通常砂防外工事「地盤変動影響調査業務委託(事前・事後調査)」

受託者: 株式会社ウエスコ 鳥取支社

主任担当者: 金坂 浩次(補償関係)、照査技術者: 青木 正和

主任技術者: 鈴木 智晴(測量)、管理技術者 三谷 康博(地質調査)



損傷調査



傾斜測定



レベル測定



水質調査

- 委託場所: 八頭郡八頭町日下部外 地内
- 工 期: 令和4年1月21日～令和4年12月28日
- 委託概要: 本業務は、八頭郡八頭町、智頭町、若桜町内の通常砂防工事及び急傾斜地崩壊対策工事の工事影響区間において、工事前及び工事後の9地区(建物52棟、工作物32箇所、井戸の水量・水質調査3箇所)の地盤変動影響調査を行ったものである。  
また、事後調査で工事施工に起因すると認められた損傷については、費用負担額の算定を行った。
- 委託金額: 18,599,900円



主任担当者  
金坂 浩次(40歳)

## 【業務に当たっての苦労した点・工夫した点等】

- ・本業務は、複数かつ広範囲に調査対象があり、また、工事着手時期の関係で現地調査の一部地区を早期に完了させるという制約がある中で、関係者との立入調査日の調整及び工程管理に苦慮した。
- ・事後調査については、当該工事の振動に起因する影響だけでなく、地震の影響、台風・豪雨の影響、当該工事以外の工事による影響についても整理した。
- ・事後調査に対する地権者の意向確認や、発注者の工事計画の変更を踏まえて業務量が2割程度増加したが、丁寧な説明を心掛けながら地元調整を行った結果、延伸した工期内で完了させることができた。

## 【その他】

この業務は、工事施工期間中に建物等に損傷が生じた場合、その損傷の程度、工事との因果関係を把握・判断する重要な仕事です。このような仕事に若い方にも是非興味を持っていただけたら嬉しいです。



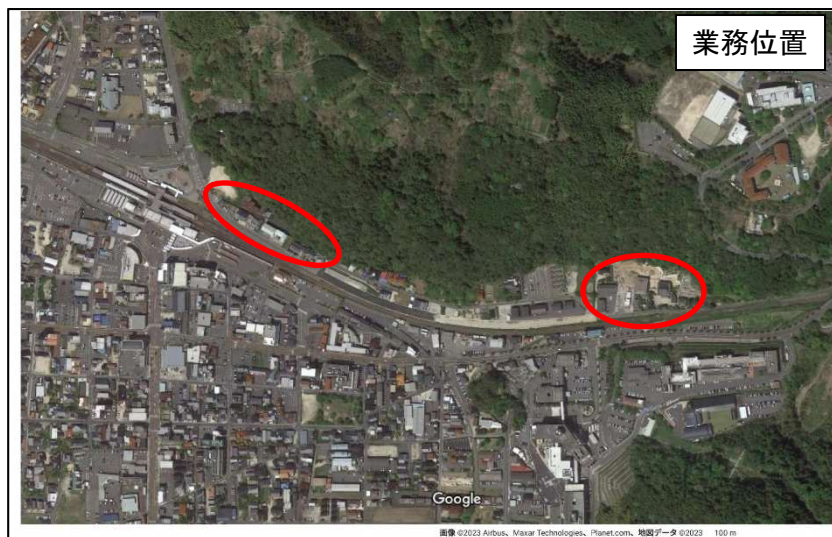
# 令和4年度優良業務

(測量・地質・補償関係コンサルタント部門)

業務名: 街路上井羽合線改良工事「地盤変動影響事前調査業務委託」(交付金)

受託者: 鵬技術コンサルタント株式会社

主任担当者: 山本 均 照査技術者: 中村 博史



- 委託場所: 倉吉市上井
- 工 期: 令和3年7月8日～令和4年9月30日
- 委託概要: 本業務は、道路改良工事により影響を及ぼす可能性のある建物の事前調査を行うと共に、建物等の補償算定を行ったものである。
- 委託金額: 10,059,500円



主任担当者  
山本 均

事前調査業務において所有者との密なコミュニケーションにより、調査時期及び範囲について円滑に調整を図り、予定通りの工期で業務を完了することができました。

また緊急対応が求められた建物等の物件調査及び算定業務においても、所有者の利用状況を詳細に調査し、移転工法検討の留意点等を整理した上で、迅速に取りまとめを行いました。

補償業務は一般的にあまり知られていない職種ではありますが、やりがいのある仕事と考えています。魅力のある職種として、今後も後輩の育成に力を入れていきたいと思っております。

# 令和4年度優良業務

(測量・地質・補償関係コンサルタント部門)

業務名: 本宮 i 砂防堰堤工事「土地調査業務委託」(防災安全交付金)

受託者: 株式会社ヨナゴ技研コンサルタント

主任担当者: 竹内洋平 照査技術者: 長尾篤史



■ 委託場所: 米子市淀江町本宮

■ 工期: 令和4年9月5日～令和5年3月15日

■ 委託概要: 本業務は、本宮 i 砂防堰堤工事の施工に必要な用地の確定を行うことを目的として、土地調査及び支障となる物件等について調査・算定を行ったものである。

■ 委託金額: 18,354,600円



主任担当者  
竹内洋平

本業務を実施するにあたり、用地基礎調査（法務局調査）が過年度調査から年数が経過していることを鑑みて、再調査の必要性を提案しました。結果的に関係地欠落等の問題点を早い段階で発見したことにより付随業務を含む全工程が推進し、問題も解決に至りました。また、現地状況が急峻な山地での境界立会では、関係者の多くがご高齢であることから安全確保のため斜面に安全ロープを設置する等、昇降時や作業中の安全管理を徹底いたしました。

重大な問題点の発見、その対応における過程での安全管理及び工程管理は、あらゆる業種で業務完遂に必要な根幹ですが、今回その点を評価いただいたことは、日々研鑽に努めている社員一同にとって賜物であるとともに、常に基本に立ち返ることの重要性を改めて認識する機会となりました。業務の大小に関わらず、測量という社会の基盤を支える仕事に携わる者として、今後も測量技術と品質の向上に努める所存です。



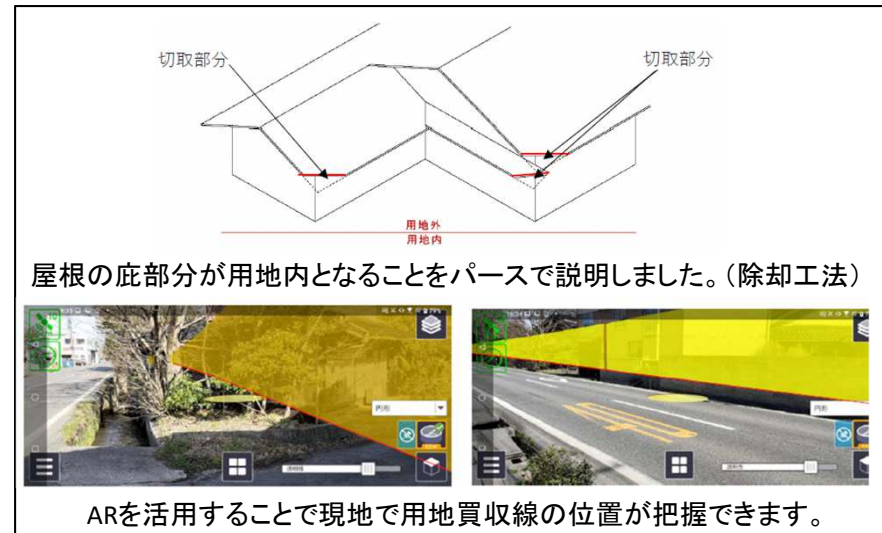
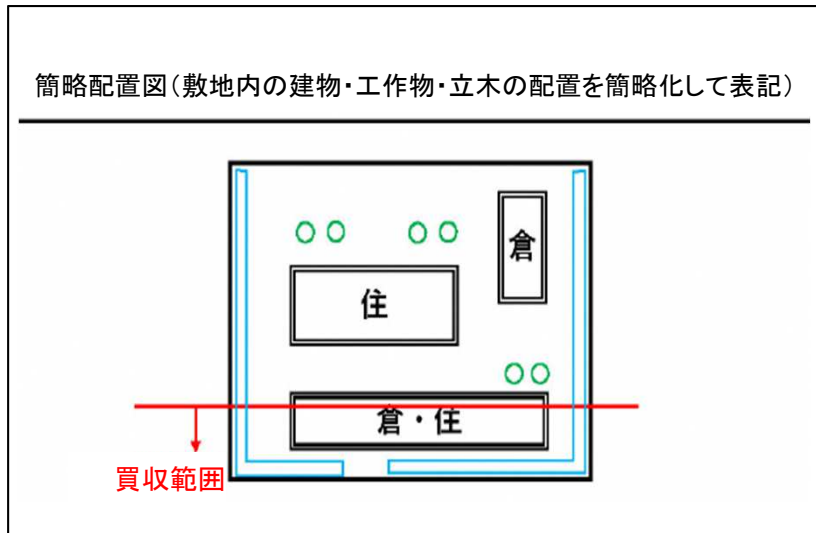
# 令和4年度優良業務

(測量・地質・補償関係コンサルタント部門)

業務名：県道米子丸山線(下新印2工区)歩道設置工事

「物件等調査算定業務委託」(防災安全交付金)(国補正)

受託者：株式会社エスジーズ 主任担当者：佐野琢也 照査技術者：田村孝行



- 委託場所：米子市下新印
- 工期：令和4年3月1日 ~ 令和4年10月31日
- 委託概要：本業務は、歩道設置工事の施行に必要な土地を取得することに係り、支障となる物件等についての調査と移転補償金の算定を行ったものである。
- 委託金額：11,224,400円



主任担当者  
佐野 琢也(41歳)

本業務では、これまでの業務経験を活かして、物件調査の主旨(物件の権利・支障状況・移転工法等)を明確にした以下の配置図を作成しました。これにより、起業者が地権者に説明しやすくすることを工夫しました。

- ①敷地の概要(権利や使用実態)
- ②物件の配置(詳細)
- ③物件の移転工法及び算定方針
- ④物件の支障パターン(簡略配置図)

また、AR(現地で用地買収線を重ねて確認)や3Dスキャン等の新技術を活用することで、調査の効率や精度向上に努めました。また、説明のためパースも作成しました。今後も、知識や経験の研鑽とともに、新技術を活用していくことで、より良い成果作成に努めてまいります。

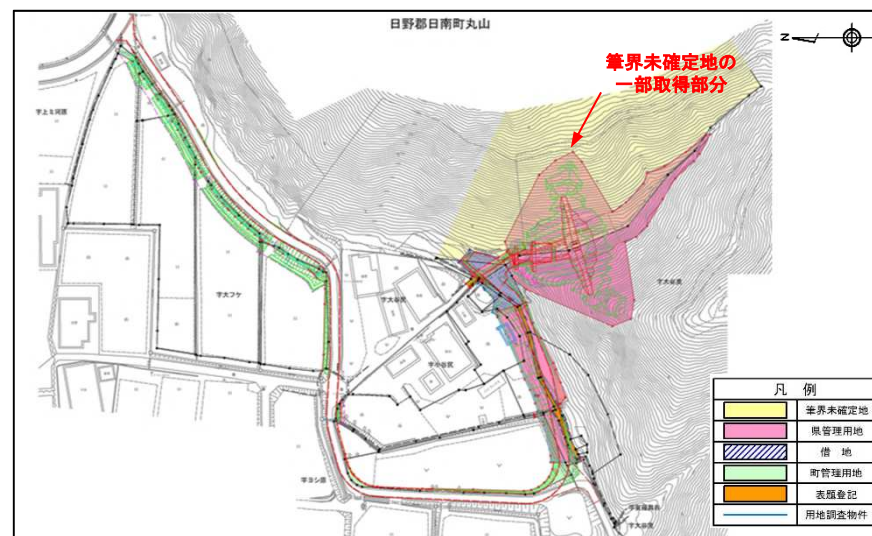
# 令和4年度優良業務

(測量・地質・補償関係コンサルタント部門)

業務名: 大谷砂防堰堤工事「用地測量業務委託」(国補正)

受託者: ダイニチ技研株式会社

主任担当者: 松本 隆明 照査技術者: 赤川 誠



■ 委託場所: 鳥取県日野郡日南町丸山

■ 工 期: 令和4年3月25日～令和5年2月24日

■ 委託概要: 本業務は、土石流から人家等を保全するための砂防堰堤の施工を目的とした用地測量及び用地調査を実施したものである。

■ 委託金額: 11, 107, 800円



主任担当者  
松本隆明(46歳)

本業務は、過年度実施の砂防堰堤詳細設計成果に基づき、用地測量等を実施したものです。

筆界未確定地の一部取得に向け、発注者と協力して法務局協議を重ねた結果、分筆登記が可能となり、事業の長期停滞回避に繋がりました。

また、オルソ画像に境界情報を合成した資料を活用し、急峻地形となる土地における机上立会の実施にて関係者の利便性向上を図り、早期に境界確認を完了できました。

用地測量においてもドローン等のICT機器を活用し、効率よく安全に情報提供できることが魅力の一つであると考えます！



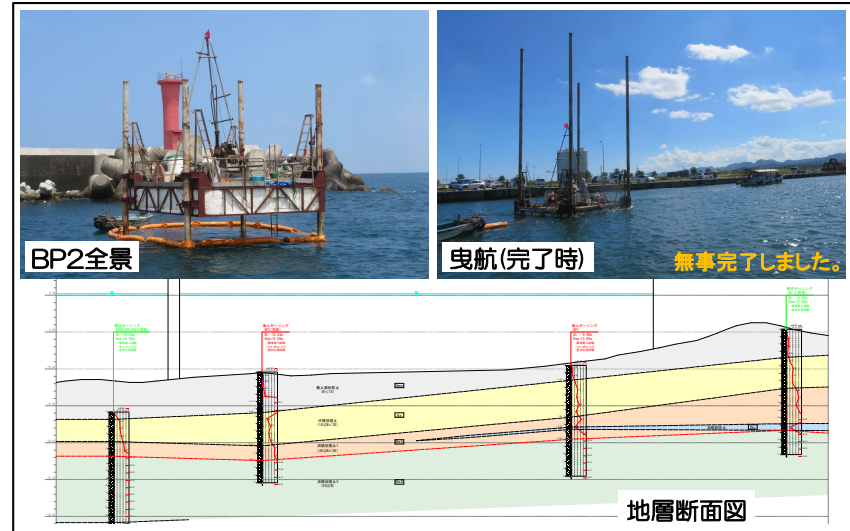
# 令和4年度優良業務

(測量・地質・補償関係コンサルタント部門)

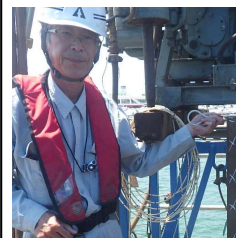
業務名：鳥取港第2防波堤延伸工事「地質調査及び解析業務委託」

受託者：株式会社 荒谷建設コンサルタント 鳥取支社

管理技術者・現場代理人：余村 英純



- 委託場所：鳥取市港町地先
- 工期：令和4年6月9日～令和4年12月6日
- 委託概要：本業務は、鳥取港第2防波堤における延伸工事の設計に必要な地盤情報を得る目的で、海上ボーリングを主体とした土質調査並びに総合解析等を行ったものである。
- 委託金額：11,746,900円



管理技術者  
余村 英純(52歳)

- 現場着手が遅くなれば海象条件が悪化するため、調査位置の提案、海上保安部への確認、スパット台船の手配等を早期に進め、穏やかな条件の下で作業を行うことが出来ました。
- 既往資料に基づいて、現地の地層状況を想定した断面図を事前に作成し、その地層条件に見合った調査計画を提案しました。併せて、その地層状況について関係者(発注者及び設計業務受注者)に説明することで、情報の共有化を図りました。
- 作業中は日々の進捗を関係者に報告すると共に、掘止深度に関して設計業務受注者が速やかに安定計算ができるよう、連携を密にして作業を行いました。

この度の受賞は、発注者をはじめ、本業務に関連した多くの皆様の協働により成し遂げられた結果だと感じています。今後も、より良い成果品の提供を目指し、土木事業を通じて鳥取の発展に貢献できるよう努めてまいります。